

平成２８年１１月３日

平成２８年度秋の外国人叙勲について

１１月３日、平成２８年秋の外国人叙勲において、日本政府は、ハリス・ローゼン氏が旭日小綬章を、ランダル・ベーカー氏が旭日双光章を、それぞれ授与することを発表しました。

➤ ハリス・ローゼン氏（７７歳）

賞 賜： 旭日小綬章

主要経歴： 元在オーランド名誉総領事

ローゼン・ホテルズ&リゾート社長兼最高執行責任者

功績概要： 日・米間の交流促進及び友好親善に寄与

地元資本のホテル経営者として、政治・経済関係者に知己が多く、広範な社会的信望があるローゼン氏は平成２２年から本年１０月まで在オーランド名誉総領事を勤め、観光地であるオーランドへの邦人旅行者や地元邦人社会への支援を行うほか、２０１１年の東日本大震災後は、ローゼン基金を通じて１０万ドルの義援金を提供するなど、日・米間の交流促進及び友好親善に大きく貢献されました。

➤ ランダル・ベーカー氏（５６歳）

賞 賜： 旭日双光章

主要経歴： 元森上博物館・日本庭園理事長

功績概要： 日本文化の紹介及び対日理解の促進に寄与

ランダル・ベーカー氏は、森上博物館・日本庭園において、２０年以上に渡り数々の要職を歴任しました。２０１１－２０１５年には理事長を務め、その間、同庭園の拡張計画を主導して作成した他、「現代の日本工芸展」を在マイアミ総領事館と共催で実施し成功を収めるなど、日本文化の紹介及び対日理解の促進に大きく貢献されました。